

森林整備課

- 新規評価箇所検討一覧表（BBB 評価以上）
…P1
- 新規事業概要
 - ・ 治山事業 …P2
- 公共事業新規評価調書（整備系） …P4

新規評価箇所総括表

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	総事業費 (百万円)	公・単	完成 予定 年度	重要施策との関連性 (他事業との関連含む)	新規評価に至った経緯	予算化見送り理由 (予算化見込み×の場合)
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境							
1	治山	生活関連	山地治山事業	松原地区	伊万里市		大川町川原	溪間工 治山ダム工 1 個 流路工22m	A	A	A	I	65	公	R9	「さがの森林・林業ビジョン2023」の「多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画（西部地区）に位置づけられている。	山地災害発生のおそれのある箇所を早急に整備する必要があるため。	
2	治山	生活関連	山地治山事業	基山地区	基山町		宮浦	溪間工 治山ダム補修工 1 個	B	A	A	I	65	公	R8	「さがの森林・林業ビジョン2023」の「多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画（東部地区）に位置づけられている。	山地災害発生のおそれのある箇所を早急に整備する必要があるため。	
3	治山	生活関連	山地治山事業	菅牟田地区	武雄市	若木町	本部	抑制工 集水井工（新規）1 個、 （補強）1 個	A	A	A	I	76	公	R8	「さがの森林・林業ビジョン2023」の「多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画（東部地区）に位置づけられている。	山地災害発生のおそれのある箇所を早急に整備する必要があるため。	

治山事業

農林水産部 森林整備課

1

治山事業とは...

事業の目的

- 住宅や道路等の公共施設の上流の森林において、山崩れ・土石流・地すべり等の山地災害を防止するため、治山施設の設置や間伐などの森林整備により、健全で災害に強い森林の維持造成を行う。

○整備前



○整備後（R4武雄市 赤穂山地区）



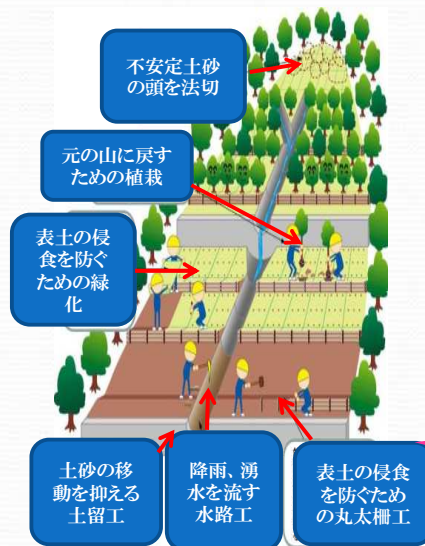
2

治山事業の主な工法

山腹工

【山腹斜面の安定化】

- ・土留工や水路工等の設置
- ・樹木の植栽



溪間工

【荒廃溪流の安定化】

- ・治山ダムや流路工等の設置
- ・樹木の植栽



崩壊土砂の流失の恐れ

着手前

豪雨等により崩壊した山腹斜面

法枠工

完成

土留工

植栽工

水路工

土石流発生
の恐れ

着手前

豪雨等により
荒廃した溪流

治山ダム

完成

植栽工

流路工

公共事業新規評価調書（整備系）

本部名	農林水産部	記 入	森林整備課	課 長	武田 経孝
部 名		責任者	伊万里農林事務所	所 長	川路 勝

事業区分	生活関連 治山事業	事業名	地区名等	総事業費	65百万円 (事務費込み)
		山地治山事業	まつばら 松原地区		
事業地				着工予定年度	完成予定年度
伊万里市 大川町 川原				令和7年度	令和9年度
事業目的			事業内容		
当地区は、豪雨等により溪岸侵食が進行し、溪流内に不安定土石が堆積している状況である。 今後の集中豪雨等により土石流等が発生する恐れがあるため溪間工を施工し、災害の未然防止を図る。			溪間工 治山ダム工 1個 流路工 22m		
評価の視点	評価内容				評価
(1) 位置づけ	「さかの森林・林業ビジョン 2023」の「多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画（西部地区）に位置づけられている。(10/10 点) 不安定土石の堆積等があり、経年変化による災害発生の恐れがある。(30/50 点) 当地区は山地災害危険区域であり、保全人家戸数 10 戸以上(20 戸) (40/40 点)				A (80 点)
(2) 必要性・効果	費用対効果は 16.05 である。(60/60 点) 過去に土砂流出の災害履歴(R2 災)がある。(10/10 点) 溪流の溪床勾配は、10%～30%(17%)である。(10/20 点) 被害想定区域内に公共施設(県道)がある。(10/10 点)				A (90 点)
(3) 実施環境	地元からの要望があり、必要書類等も取得済みである。(60/60 点) 伊万里市も事業に向け積極的である。(40/40 点)				A (100 点)

評価	AAA	条件等
判断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
当該事業の実施により、土砂流出防止機能及び公益的機能の高度発揮が期待できるものであり、工法の決定にあたっては、自然環境の保全や負荷の低減に配慮する。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
・機械の選定に当たっては、排出ガス対策型及び低騒音型の建設機械を使用する。 ・リサイクル材(再生クラッシャーラン)を使用することにより、資源の有効利用を図る。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
・砕石は再生材を使用し、現地発生材(石材等)が使用可能な場合は、積極的に使用する。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

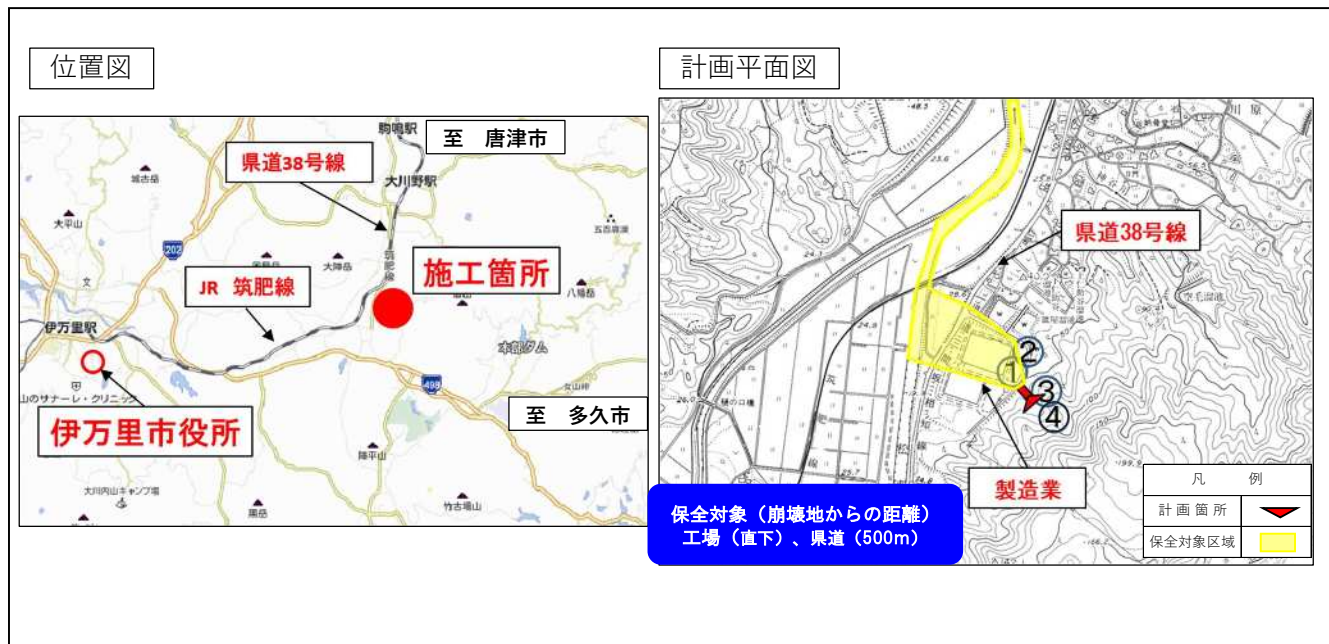
○その他

内 容
特になし

※ 特に記述することがあれば記載。

治山事業 松原地区（伊万里市大川町川原地内）

施工箇所：伊万里市役所から東に約11.0km付近



1

まつばら
松原地区（伊万里市大川町川原地内）

整備の必要性：当地区は、溪流内に不安定土石が堆積している状況である。今後の集中豪雨等により土石流が発生する恐れがあるため、溪間工を施工し災害の未然防止を図る。

①流末状況



②土石流出状況



③不安定土石及び流木堆積状況



④不安定土石及び土砂堆積状況



【事業概要】 工期：R 7～9 総事業費：6 5 百万円
保全対象：工場（人家換算 2 0 戸） 、 県道 3 8 線（0.5 k m）
整備内容：溪間工（治山ダム工 1 個、流路工 2 2 m）

公共事業新規評価調書(整備系)

部 名	農林水産部	記 入	森林整備課	課 長	武田 経孝
		責任者	東部農林事務所	所 長	土井 正治

事業区分	生活関連 治山事業	事業名	地区名等	総事業費	65百万円 (事務費込み)	
		山地治山事業	きやま 基山地区			
事業地				着工予定年度	完成予定年度	
三養基郡 基山町 宮浦 地内				令和7年度	令和8年度	
事業目的			事業内容			
当地区は、鋼製の治山ダムにより、枝条や土石を捕捉し、溪流の安定を図っているところであるが、鋼材の経年劣化により腐食が進み、施設の機能が低下している状況にある。治山施設上流に堆積している土石等が、今後の集中豪雨等により、捕捉している土砂下流へ流出する恐れがある。治山ダムを設置し、災害の未然防止を図る。			溪間工 治山ダム補修工 1 個			
評価の視点		評価内容				評価
(1)位置づけ		「さかの森林・林業ビジョン 2023」の「1.多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画（東部地区）に位置づけられている。(10/10 点) 不安定土石の堆積等があり、経年変化による災害発生の恐れがある。(30/50 点) 当地区は山地災害危険区域であり、保全人家戸数 10 戸未満(6戸) (20/40 点)				B (60 点)
(2)必要性・効果		費用対効果は 10.20 である。(60/60 点) 過去に土砂流出の災害履歴(S57 災)がある。(10/10 点) 溪流の溪床勾配は 10%未満(8%)である。(0/20 点) 被害想定区域内に公共施設(県道・林道)がある。(10/10 点)				A (80 点)
(3)実施環境		地元からの要望がある。(60/60 点) 基山町も事業に向け積極的であり、山地災害危険地区の地域住民への周知を確認できる。(40/40 点)				A (100 点)

評 価	BAA	条 件 等
判 断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
当該事業の実施により、森林の持つ水源かん養や土砂流出防止機能が維持されるものであり、工法の決定に当たっても、自然環境の保全や負荷の低減に配慮する。 具体的には、資材・重機等の搬入する仮設道にあつては、最小限の切土や盛土にとどめ、原形復旧を行い、植林して森林の再生を行う。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
・機械の選定に当たっては、排出ガス対策、低騒音、低振動型の建設機械を使用する。 ・掘削を行う際は、土砂や濁水が施設へ流出しないよう、水替えパイプ等による排水処理を行う。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
・砕石は再生材を使用し、現地発生材(石材等)が使用可能な場合は、積極的に使用する。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

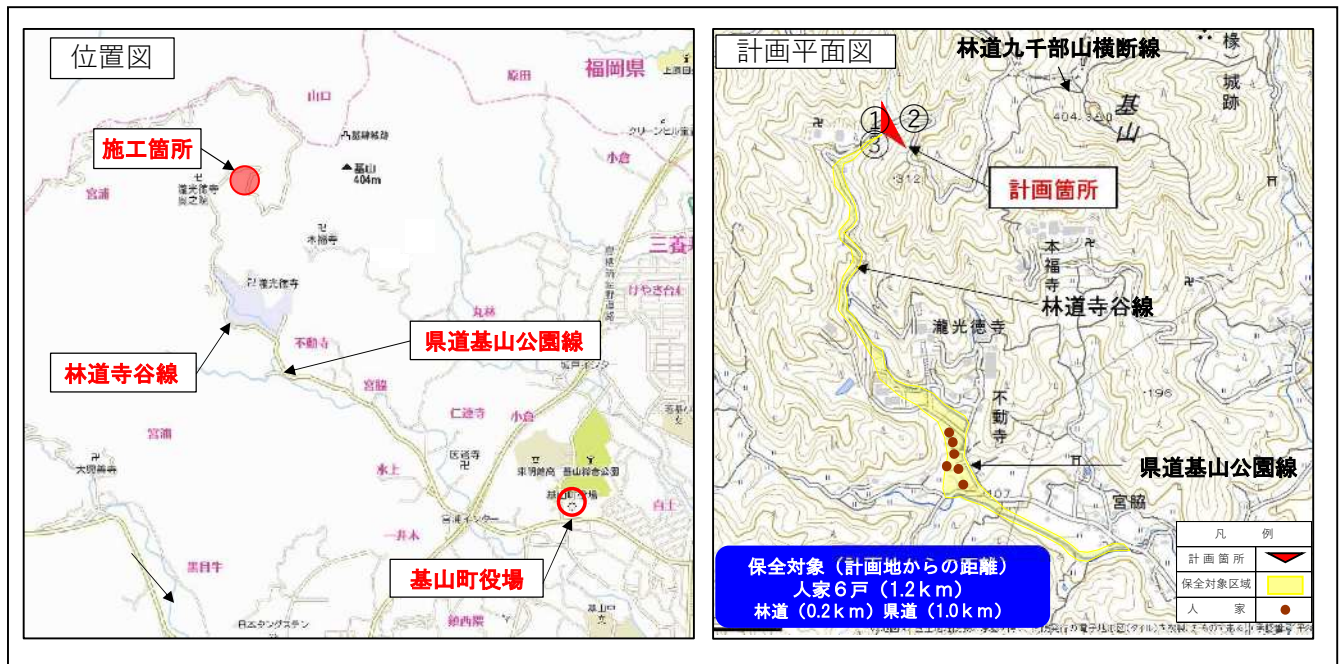
○その他

内 容
・鋼製治山ダムの部材が製造中止のため、コンクリート治山ダムにより対応する。

※ 特に記述することがあれば記載。

き やま
治山事業 基山地区(基山町宮浦地内)

施工箇所: 基山町役場から北西に約3.4km付近



1

き やま
基山地区 (三養基郡基山町宮浦地内)

整備の必要性：当地区は、昭和57年の災害により治山ダムを設置した箇所であるが、これまでの豪雨等により既設ダムが満砂状態であるとともに、経年劣化による腐食が進み、機能が低下している状況である。今後集中豪雨等により土石流が発生する恐れがあるため、既設治山ダムの補修を実施し災害の未然防止を図る。

① 既設ダム状況 (S58施工)



② 既設ダム堆積状況



③ 腐食状況



【事業概要】 工期：R7～8 総事業費：65百万円
保全対象：人家6戸、県道基山公園線 (0.3 km)
整備内容：溪間工 (治山ダム補修1個)

2

公共事業新規評価調書（整備系）

本部名	農林水産部	記入	森林整備課	課長	武田 経孝
部 名		責任者	杵藤農林事務所	所 長	吉良 孝広

事業区分	生活関連 治山事業	事業名	地区名等	総事業費	76百万円 (事務費込み)
		山地治山事業	すがむた 菅牟田地区		
事業地				着工予定年度	完成予定年度
武雄市 若木町 本部				令和7年度	令和8年度
事業目的			事業内容		
当地区は、昭和52・53年度に地すべりを防止するため、地すべり対策工（集水井工等）を施工したが、経年変化による施設の老朽化のため、集水井の鋼材腐食が著しく、また、集水ボーリングの閉塞が認められた状況である。今後、施設機能が低下し、地すべり滑動の恐れがあることから、早急に集水井の機能を回復し災害の未然防止を図る。			抑制工 集水井工 1個（新規） 集水井工 1個（補強）		
評価の視点	評価内容				評価
(1) 位置づけ	「さがの森林・林業ビジョン 2023」の「多面的機能の発揮（3）防災につながる森づくり」及び地域森林計画(東部地区)に位置づけられている。(10/10点) 既存施設の老朽化があり、経年変化による災害発生の恐れがある。(30/50点) 当地区は山地災害危険区域であり、保全人家戸数10戸以上(12戸) (40/40点)				A (80点)
(2) 必要性・効果	費用対効果は 6.12 である。(60/60点) 過去に地すべりの災害履歴がある。(10/10点) 区域内に部分的ではあるが、陥没が見られる。(10/20点) 被害想定区域内に公共施設(市道)がある。(10/10点)				A (90点)
(3) 実施環境	地元からの要望がある。(60/60点) 武雄市も事業に向け協力的であり、山地災害危険地区の地域住民への周知を確認できる。(20/40点)				A (80点)

評価	AAA	条件等
判断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
当該事業の実施により、土砂流出防止機能及び公益的機能の高度発揮が期待できるものであり、工法の決定にあたっては、自然環境の保全や負荷の低減に配慮する。 具体的には、資材・重機等の搬入する仮設道にあつては、最小限の切土や盛土にとどめ、原形復旧を行い、植林して森林の再生を行う。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
・機械の選定に当たっては、排出ガス対策型の建設機械を使用する。 ・リサイクル材(再生クラッシャーラン)を使用することにより、資源の有効利用を図る。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
・砕石は再生材を使用し、現地発生材(石材等)が使用可能な場合は、積極的に使用する。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

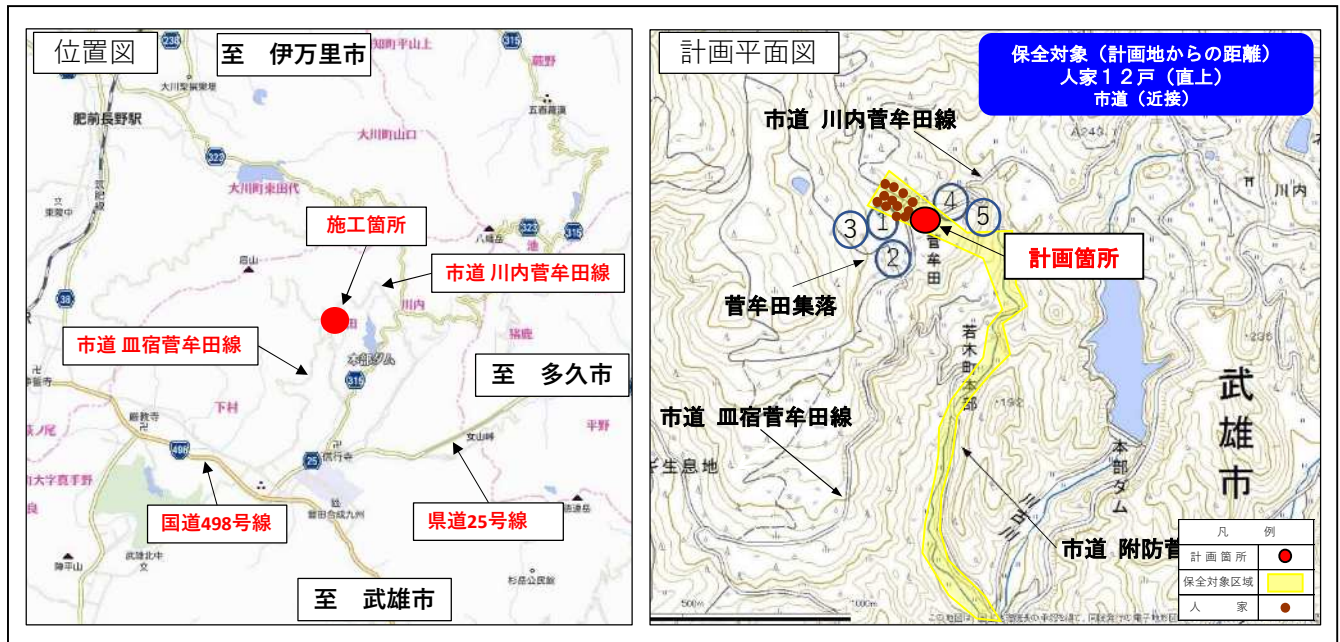
○その他

内 容
・特になし

※ 特に記述することがあれば記載。

すがむた
治山事業 菅牟田地区(武雄市若木町本部地内)

施工箇所:八幡岳から南西に約3.0km付近



1

すがむた
菅牟田地区 (武雄市若木町本部地内)

整備の必要性: 当地区は、昭和52、53年度に地すべりを防止するため、地すべり対策工（集水井工等）を施工したが、経年変化による施設の老朽化のため、集水井の鋼材腐食が著しく、また、集水ボーリングの閉塞が認められた状況である。今後、施設機能が低下し、地すべり滑動の恐れがあることから、早急に集水井の機能を回復し災害の未然防止を図る。



① 1号集水井鋼材腐食状況



② 1号集水井鋼材腐食近景



③ 1号集水井地盤陥没状況



④ 2号集水井
鋼材腐食状況



⑤ 2号集水井
鋼材腐食近景

【事業概要】 工期：R7～8 総事業費：76百万円
保全対象：人家12戸、市道川内菅牟田線（0.5km）
整備内容：抑制工（集水井工「新規」1個、集水井工「補修」1個）

2

新規評価箇所総括表【二次評価に至らなかったもの】

様式 2
担当課 森林整備課

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	2 次評価に至らなかった理由
					市町名	旧市町名	町・大字等		位置づけ	必要性・効果	実施環境		
1	治山	生活関連	山地治山事業	谷口地区	鳥栖市		神辺町	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
2	治山	生活関連	山地治山事業	山中地区	基山町		宮浦	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
3	治山	生活関連	山地治山事業	上坂本地区	吉野ヶ里町		松隈	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
4	治山	生活関連	山地治山事業	深底地区	みやき町		葦原	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
5	治山	生活関連	山地治山事業	太郎丸地区	唐津市	相知町	千束	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
6	治山	生活関連	山地治山事業	藤原地区	唐津市	相知町	佐里	溪間工 鋼製治山ダム工 (更新) 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
7	治山	生活関連	山地治山事業	松原地区	唐津市	相知町	伊岐佐	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
8	治山	生活関連	山地治山事業	平野谷地区	唐津市	相知町	牟田部	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
9	治山	生活関連	山地治山事業	黒尾岳地区	伊万里市	大川内町	甲	溪間工 治山ダム工 1 個 流路工20m	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
10	治山	生活関連	山地治山事業	川原地区	伊万里市	大川町	東田代	溪間工 流路工100m	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
11	治山	生活関連	山地治山事業	立石地区	伊万里市	立花町	立石	溪間工 流路工80m	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
12	治山	生活関連	山地治山事業	広瀬牧地区	伊万里市	有田町	山谷牧	溪間工 治山ダム 補修工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
13	治山	生活関連	山地治山事業	大木牧地区	伊万里市	有田町	広瀬山	溪間工 治山ダム工 1 個 流路工80m	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。
14	治山	生活関連	山地治山事業	内野山地区	嬉野市	嬉野町	下宿	溪間工 治山ダム工 1 個	－	－	C	Ⅲ	実施環境において、C判定であるため来年度の新規事業着手を見送る。